

### 「三位一体の改革」の早期実現に関する意見書要旨

現在、三位一体の改革については、「骨太の方針第2弾」に基づき経済財政諮問会議において6月末を目途に改革案を取りまとめるべく、大詰めの検討作業が進められているところであるが、三位一体の改革は、あくまでも地方分権の理念の実現を基本に据えて推進していくべきものとする。

そのためには、歳出面において国の関与の廃止・縮減により地方の自由度を高めるとともに、歳入面においても、受益と負担の関係の明確化を図る観点から地方歳入に占める地方税の割合を高めていくことが重要である。

よって、政府・国会においては、国から地方への税源委譲を基軸に、国庫補助負担金を廃止・縮減し、地方交付税については、地方公共団体が標準的な行政水準を確保できるための財源保証は国の責務であるとの観点から地方交付税制度を堅持する立場に立ち、三位一体の改革を早期に実現するよう、また、その際、三位一体の改革は同時並行で一体のものとして相互にバランスを図りながら進めていくよう、強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

平成15年6月18日

長野県諏訪郡富士見町議会

衆・参議院議長 殿  
内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣 殿  
経済財政政策担当大臣 殿  
地方分権改革推進会議議長 殿

請願・陳情のゆくえ

6月定例会では陳情7件について審議し、採択4件、趣旨採択2件、継続審査1件となりました。採択されたものは関係機関に意見書を送付しました。

#### ◎陳情

\* 清潔で公正・公平な国民奉仕を貫く公務員制度の確立を求める陳情書 (趣旨採択)

\* 教育基本法の改定ではなく、その理念の実現を求める意見書の採択を求める陳情書 (採択)

\* 障害者や乳幼児が安心して医療が受けられる「福祉医療給付制度」の改善に関する陳情書 (採択)

\* 「義務教育国庫負担制度」の堅持に関する陳情書 (採択)

\* 政府に対し、「改正」消費税法凍結の意見書を求める陳情書 (趣旨採択)

\* 有事法制に関する陳情書 (継続審査)

\* 朝鮮民主主義人民共和国問題の平和的解決を求める陳情書 (採択)

#### ◆呼称を「エンジェル」に◆

高橋千代子議員から、議会活動において、戸籍上の高橋の氏に代えて、夫の氏であるエンジェルを呼称として使いたい旨の申し出がありました。富士見町議会では、申し出を皆さんで協議の結果、議長が許可することとしました。したがって、今後議会活動については、エンジェル千代子議員として活動いただくこととなります。